

平成 29 年度 JST 大学等知財基盤強化支援に 関するアンケート調査結果

(平成 29 年 8 月～9 月実施)

JST 知的財産マネジメント推進部
大学知財支援グループ

【調査概要】

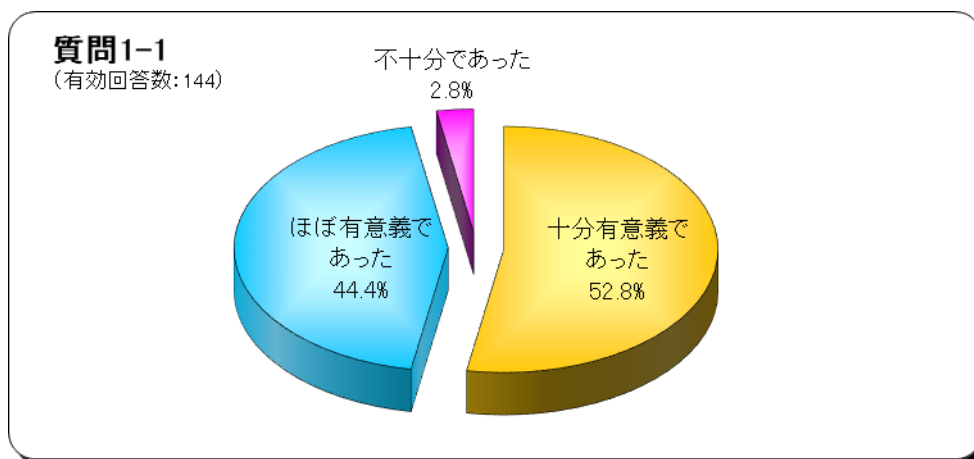
- (1) 調査期間: 2017/8/24～2017/9/29
- (2) 調査対象機関: 160 機関(JST大学等知財基盤強化支援制度で支援中の全機関)
- (3) 調査項目・回答率

| 調査項目 | 調査対象 | 回答率 (回答数/対象機関数) |
|---------------------------------|-----------------------|--------------------|
| 1. 大学等知財基盤強化支援(権利化支援)についてのアンケート | 大学・TLO 等 (支援中の全機関) | 95.0% (152/160) |
| 2. 大学特許強化支援(人的支援)についてのアンケート | TLO を除く大学等 | 95.4% (145/152) |
| 3. その他、特許出願状況等に関するアンケート | TLO を除く大学等 | 95.4% (145/152) |

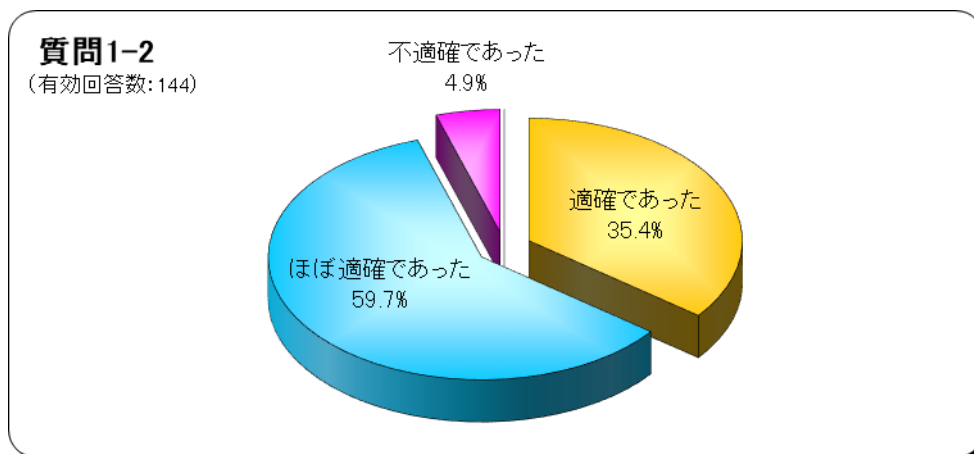
国立研究開発法人科学技術振興機構

1. 大学等知財基盤強化支援(権利化支援)についてのアンケート

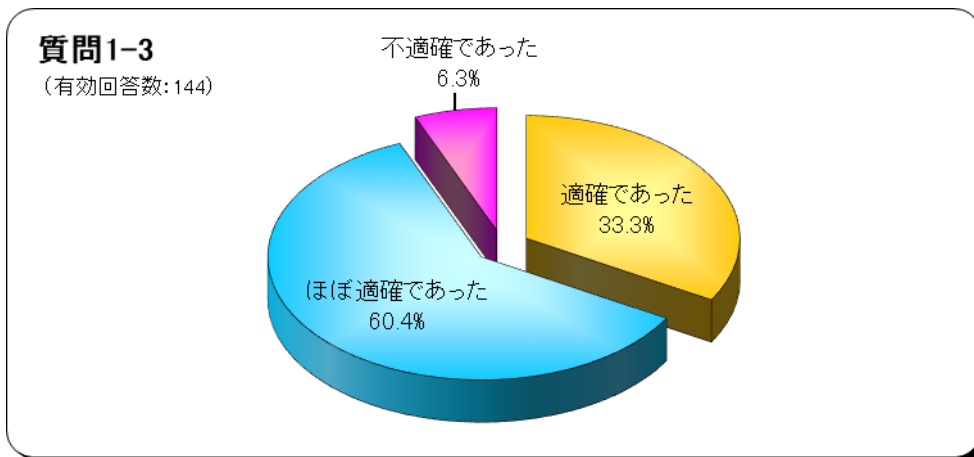
質問 1-1 発明の内容把握のために、知財担当者や発明者等へのヒアリング(電話・メール・訪問等)を行っております。このヒアリングは有意義なものと感じられましたか？



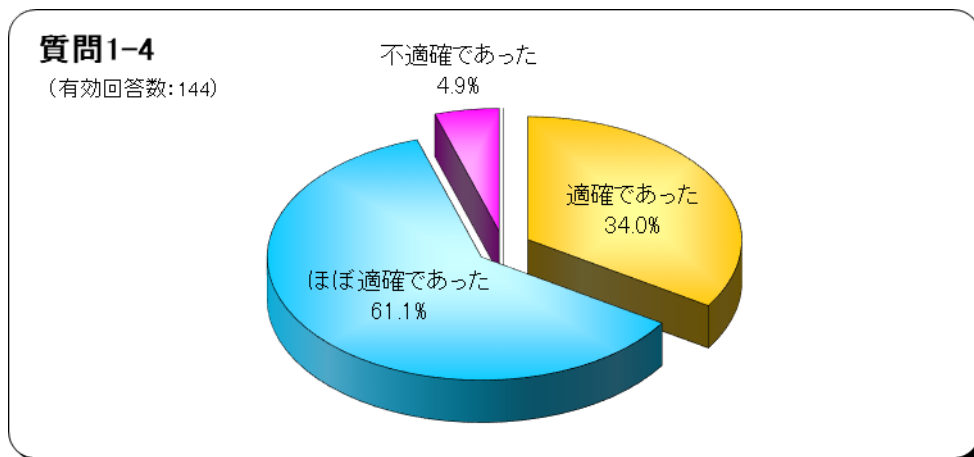
質問 1-2 権利化支援へ申請をいただいた案件について、JST による特許性(新規性、進歩性)に関する調査、およびそれに伴うコメントは的確であると思われましたか？



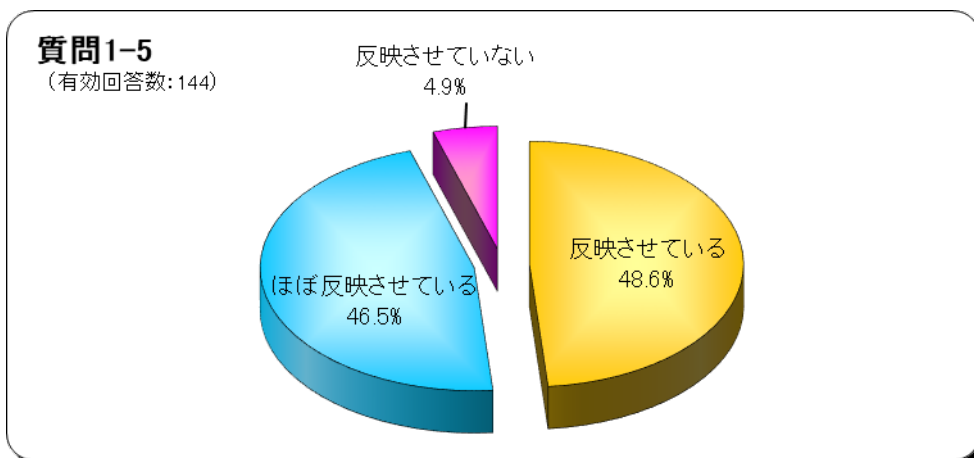
質問 1-3 権利化支援では、特許性に加えて、特許化後の「有用性」(市場性・権利化範囲の広さ・権利侵害行為の立証容易性・社会公共性等)を評価し、そのコメントをお送りしております。この「有用性」についてのコメントは的確であると思われましたか？



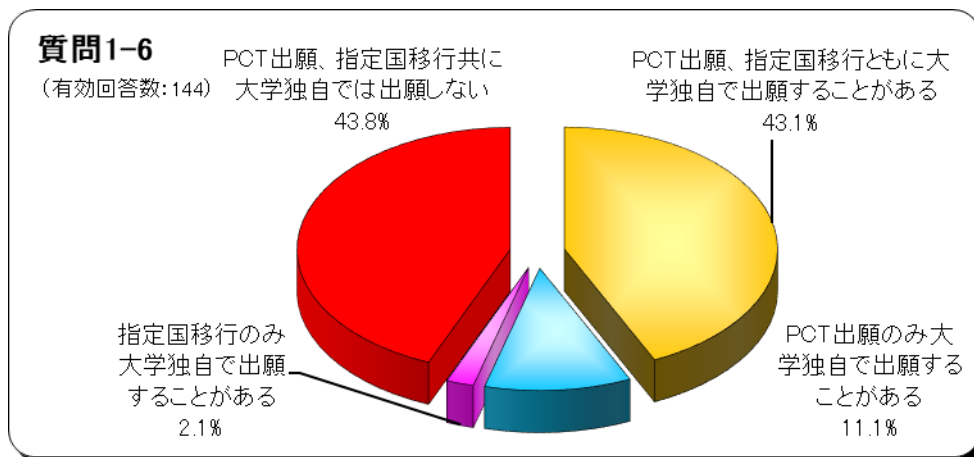
質問 1-4 審議結果及びその際の評価・助言は的確と思われましたか？



質問 1-5 権利化支援へ申請をいただいた案件に対する評価・助言は、外国出願時の明細書等に反映されていますか？

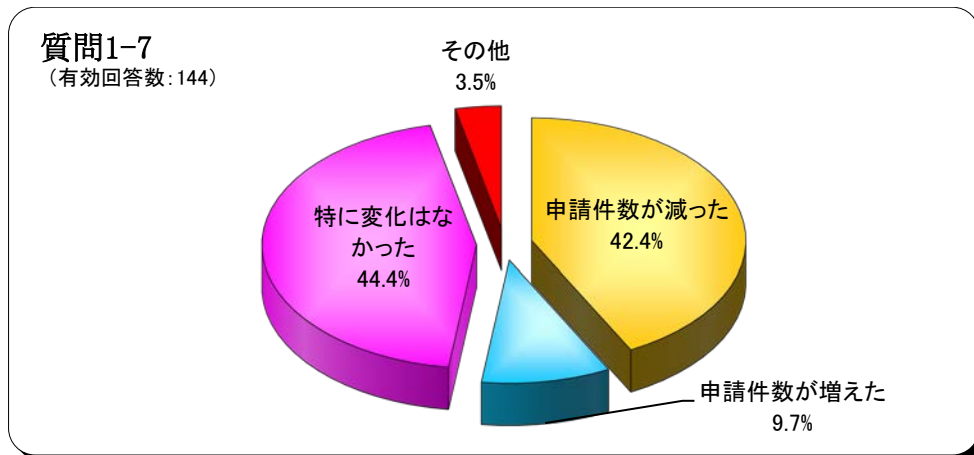


質問 1-6 権利化支援で不採択となった案件(PCT 申請、指定国移行)について、貴機関でのその後の対応を教えてください。

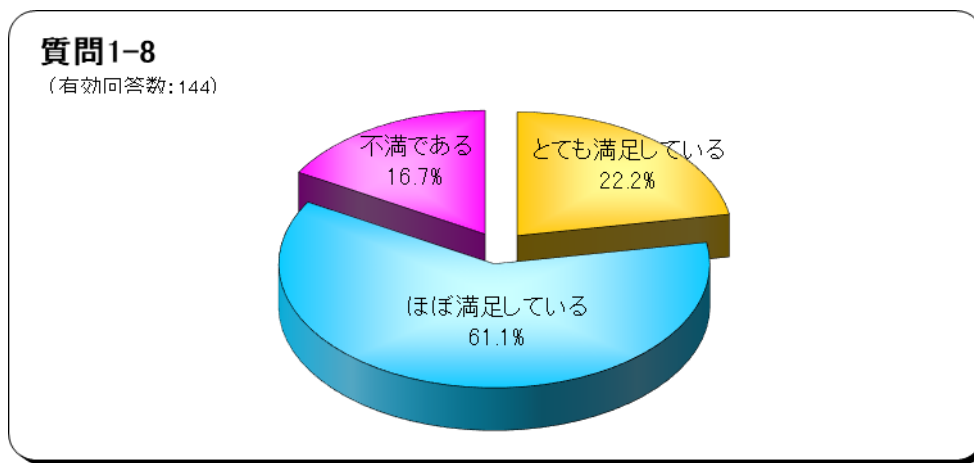


1. 大学等知財基盤強化支援(権利化支援)についてのアンケート

質問 1-7 この 1～2 年で、貴機関からの権利化支援への申請件数に変化がありましたか。またその理由を教えてください。(外国出願や JST への申請基準の変更、傍証書類なし、等)



質問 1-8 総じて、JST 権利化支援ご利用の結果に満足いただけていますか？

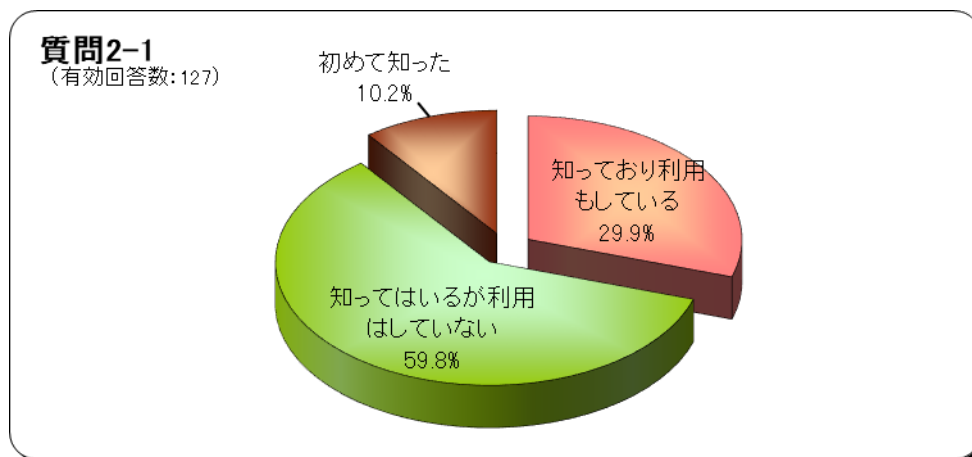


質問 1-9 権利化支援について改善を希望される点やご要望等ございましたらご記入ください。

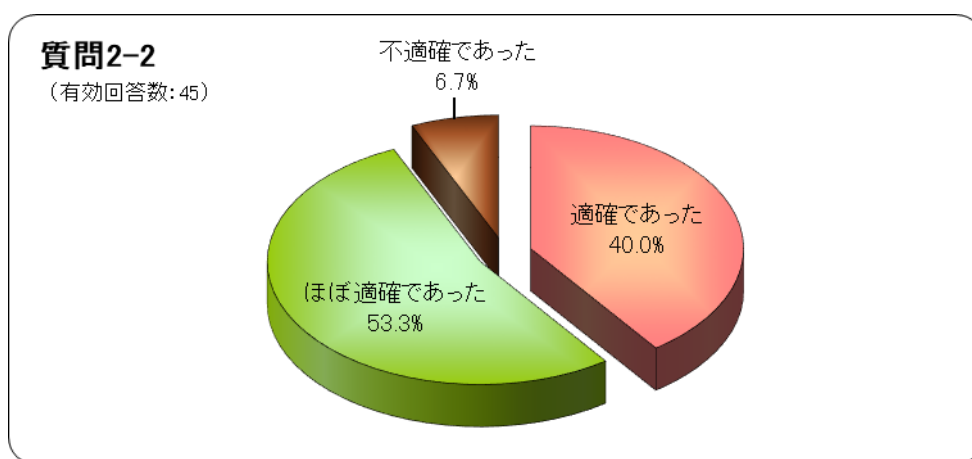
(グラフなし)

2. 大学特許強化支援(人的支援)についてのアンケート (調査対象:TL0を除く大学等)

質問 2-1 人的サポートはご存じですか？

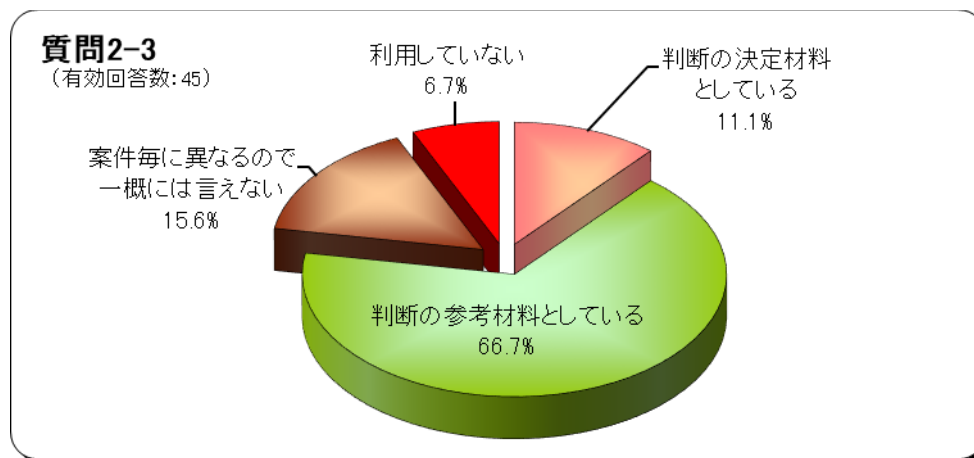


質問 2-2 人的サポートのご利用について、発明相談等の報告内容は的確と思われましたか？



2. 大学特許強化支援(人的支援)についてのアンケート

質問 2-3 貴機関が国内出願をする上で、上記発明相談等の報告内容は、どのように用いられていますか？

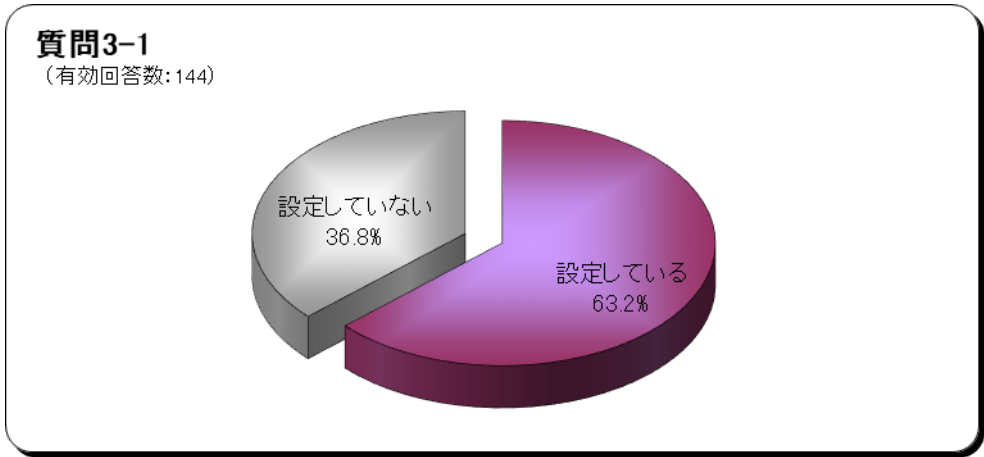


質問 2-4 貴機関で、JST 以外の知財人材支援の活用や工夫をされていること等があればご記入ください。

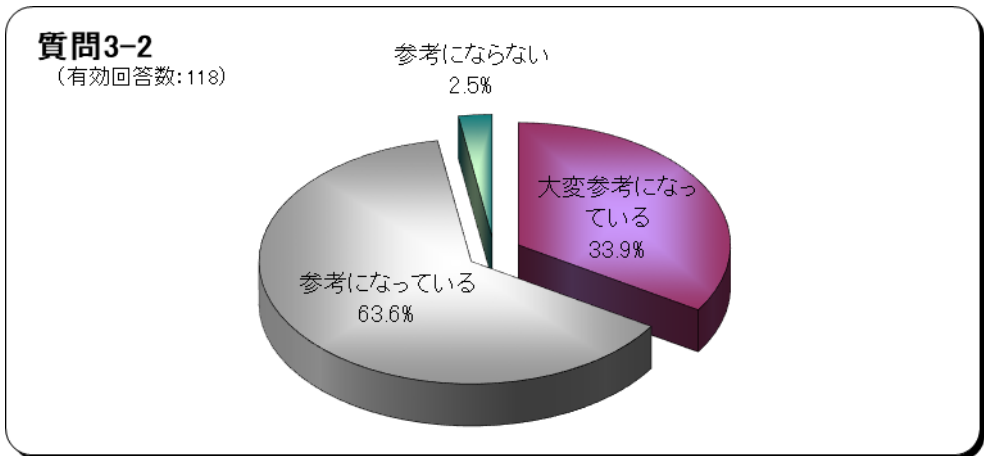
(グラフなし)

3. その他、特許出願状況等に関するアンケート (調査対象:TLOを除く大学等)

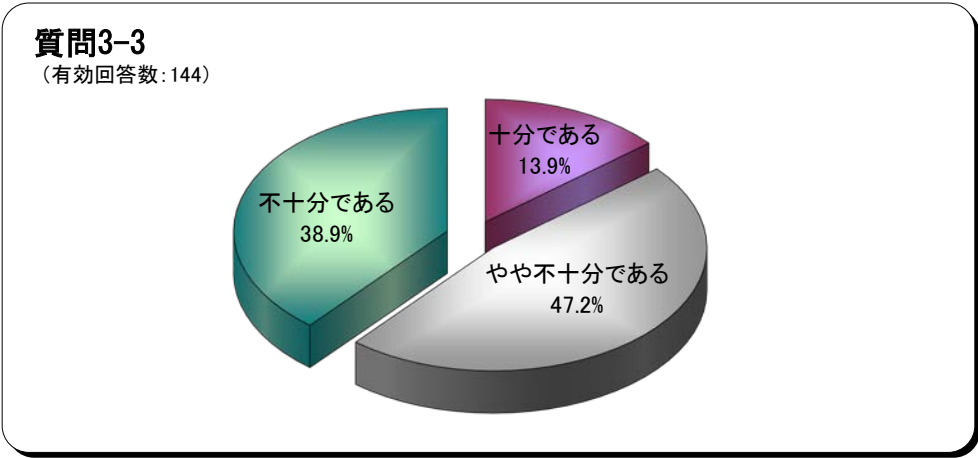
質問 3-1 貴機関で国内出願の発明から外国出願の対象案件を選択する基準として JST 支援の採択可否結果以外に設定されていますか？



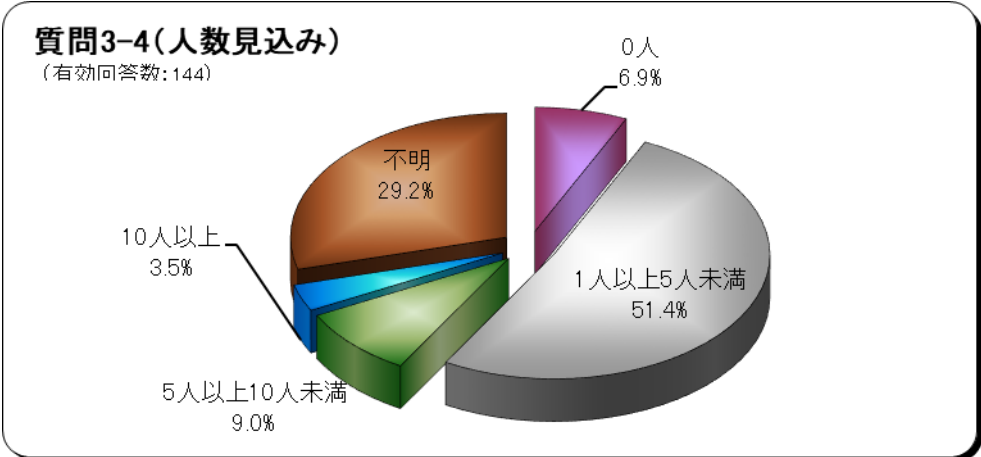
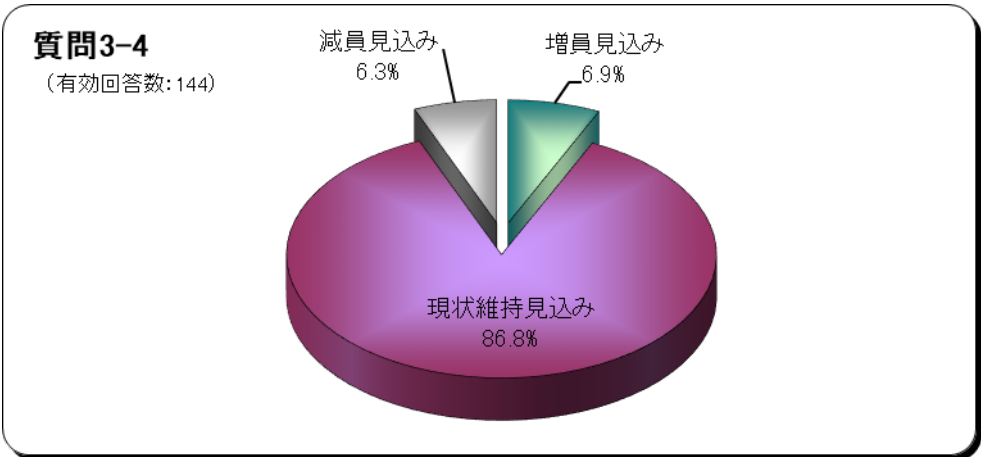
質問 3-2 これまでの JST 特許出願に関する支援の利用経験は、外国出願対象案件を選択する基準の設定に参考となりますか？



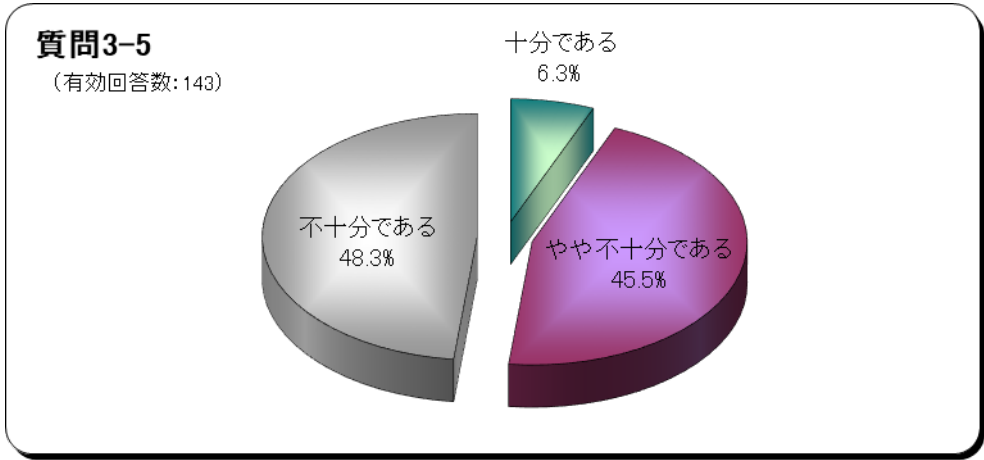
質問 3-3 貴機関における発明の評価・出願の体制について、現在、発明の発掘から特許化までの人的な体制は十分ですか？



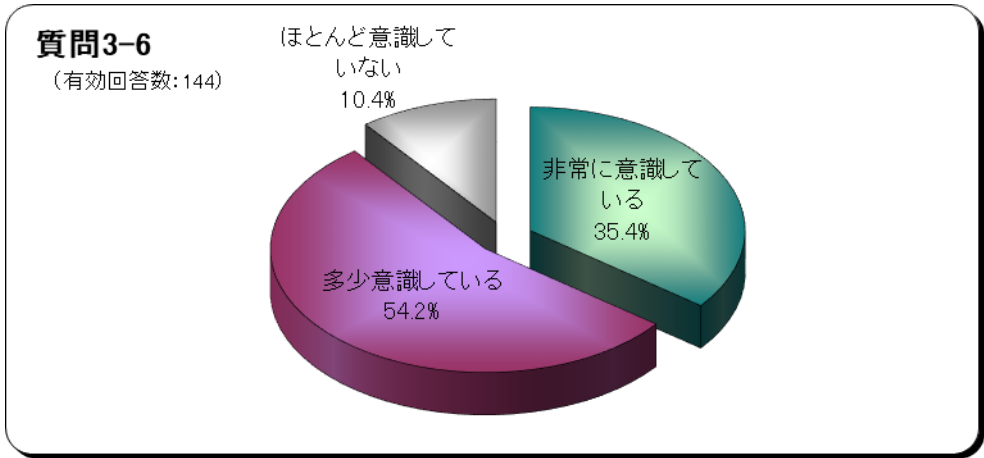
質問 3-4 今後の体制について、目利き業務に従事される人員の増減見込みはありますか？



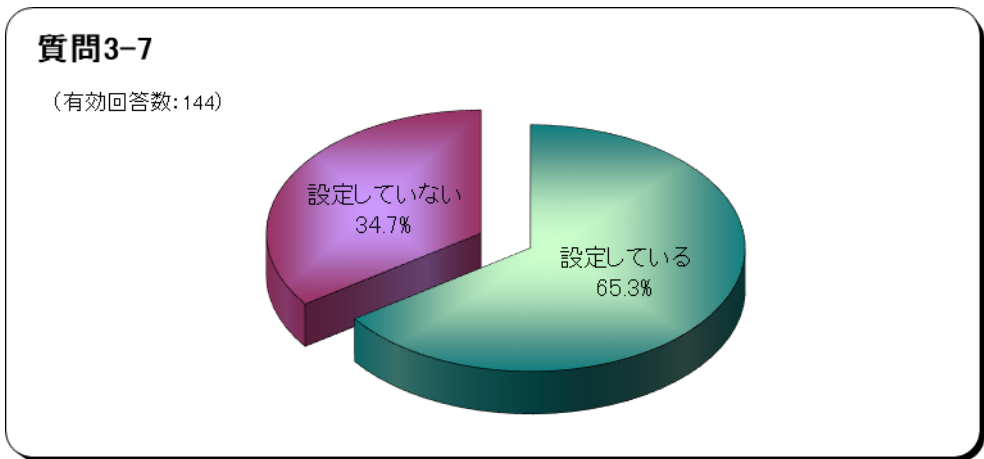
質問 3-5 貴機関におけるライセンス活動体制について、現在、出願中や権利取得済特許等のライセンスを行うための人的な体制は十分ですか？



質問 3-6 貴機関における特許戦略について、特許出願の際、大学としての基準や特許戦略の策定に沿った出願を意識していますか？

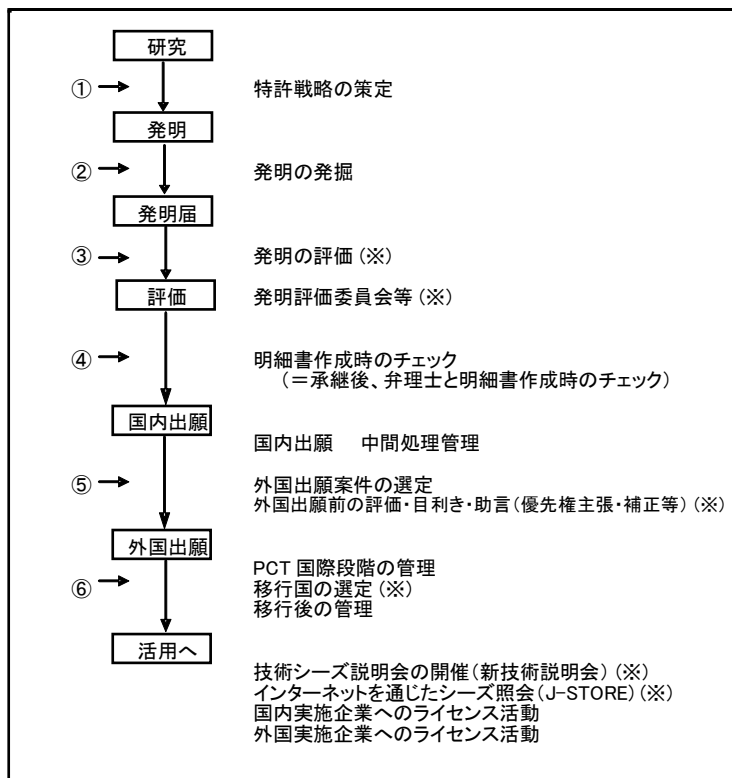


質問 3-7 外国特許出願後の権利化要否や維持要否等を行う(いわゆる「棚卸し」)基準を設定されていますか？



質問 3-8 今後、貴機関の特許化活動を支援する上で、最も必要なフェーズを別図「発明の流れ」をご参照の上、該当するフェーズを選択してください。

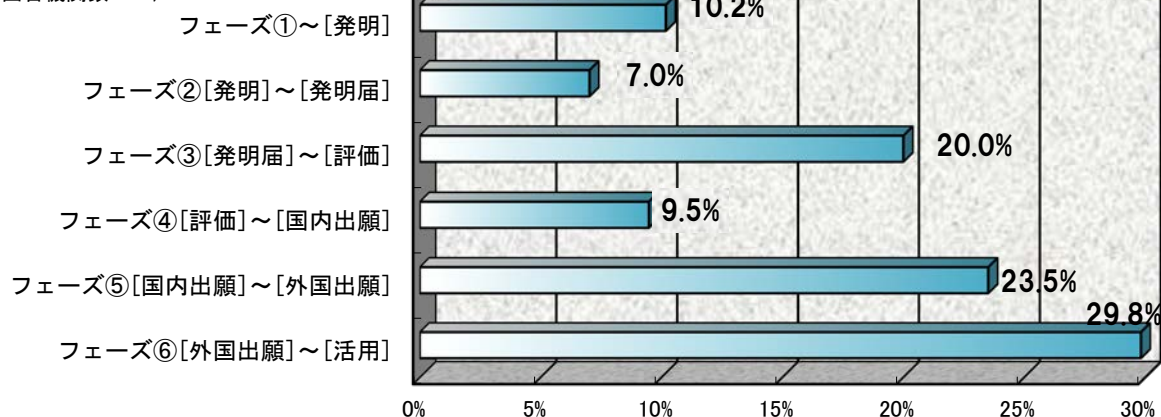
【発明の流れ図】



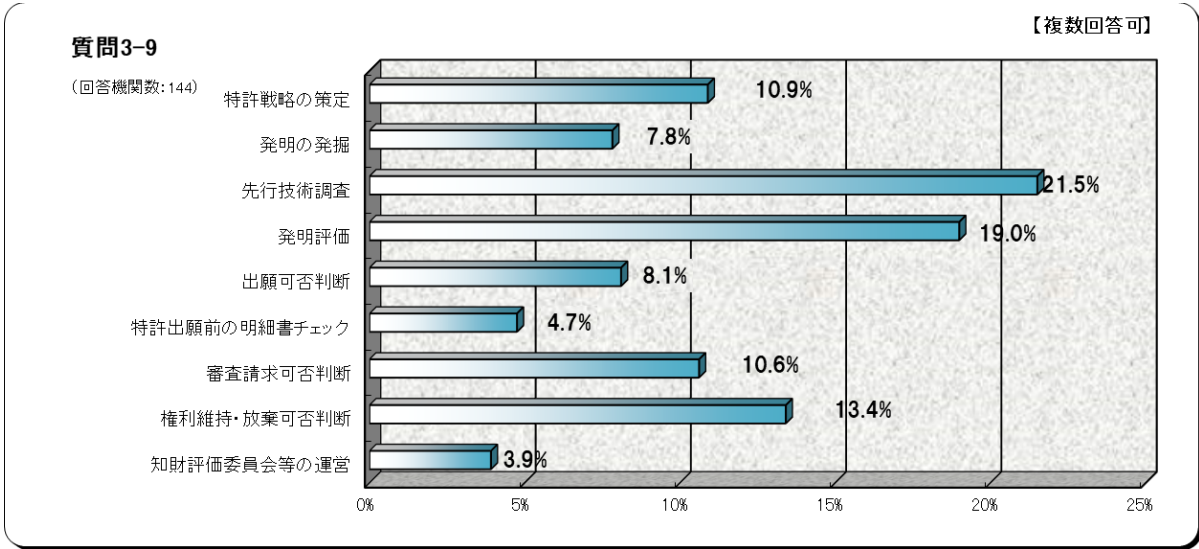
質問3-8

(回答機関数:144)

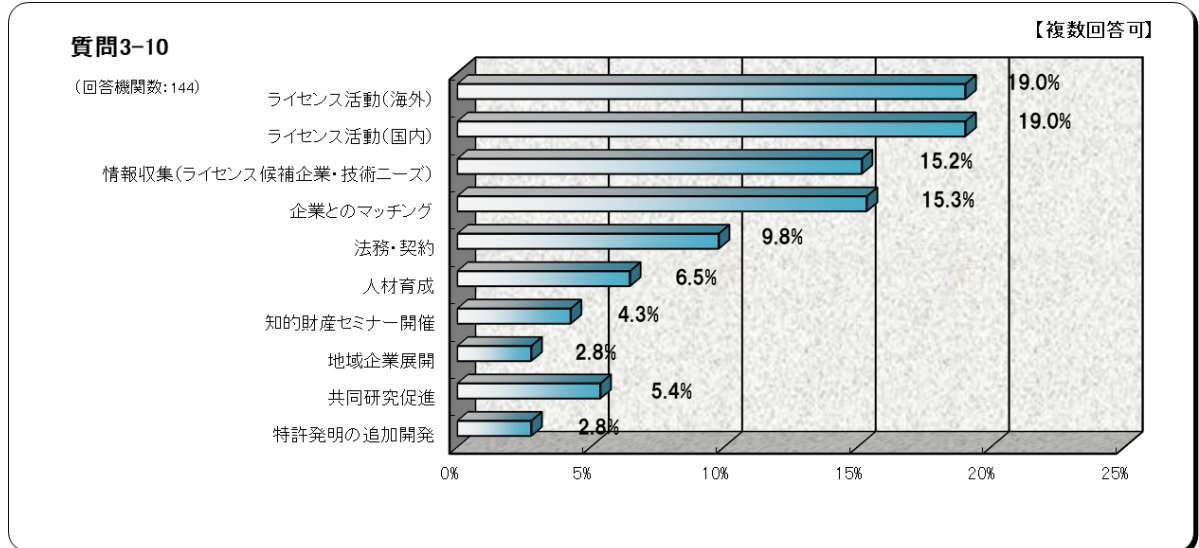
【複数回答可】



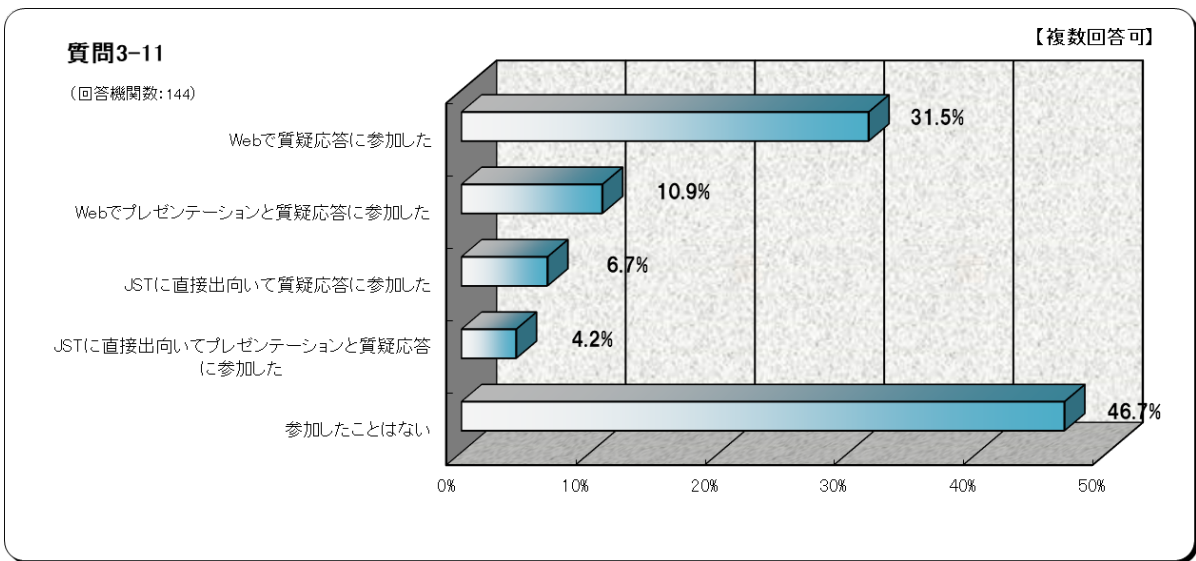
質問 3-9 今後、貴機関の特許化活動の中で、支援が必要と思われる項目を選択してください。



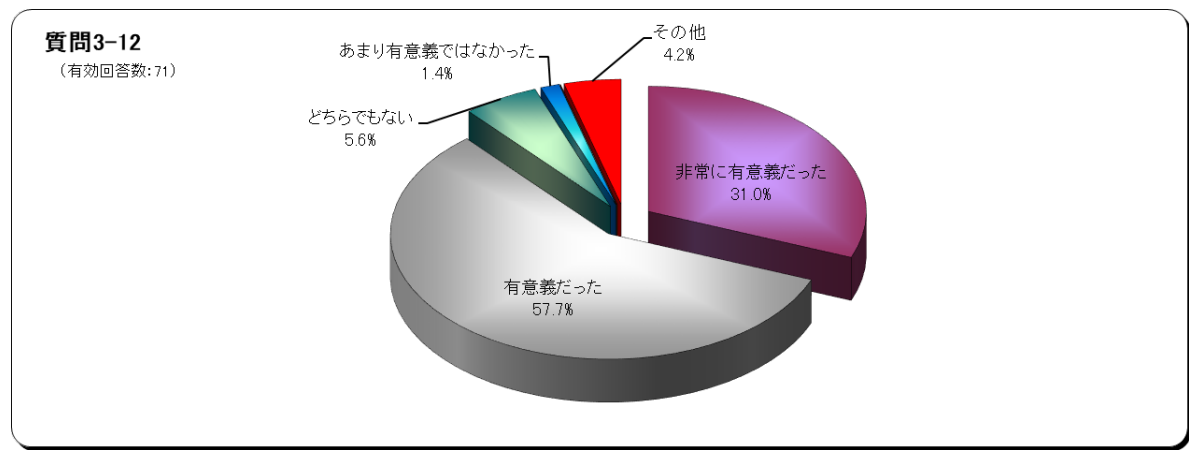
質問 3-10 今後、貴機関の知的財産全般・技術移転活動全般に関する活動(特許化活動以外)において、支援が必要と思われる項目を選択してください。



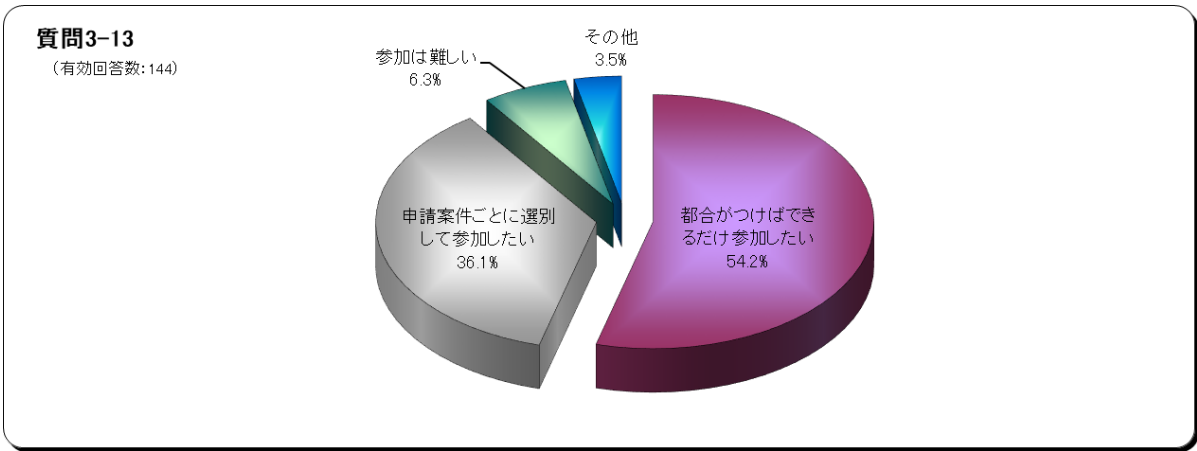
質問 3-11 平成28年秋より大学等には、JST 知的財産審査委員会の、主に質疑応答への参加を推奨しております。これまでに同委員会に参加したことがありますか？



質問 3-12 知的財産審査委員会への参加は、有意義でしたか？



質問 3-13 今後も、大学等の Web による主に質疑応答への JST 知的財産審査委員会参加を進めていく方針です。今後の参加に向けてご意見をお聞かせください。



質問 3-14 その他、ご意見・ご希望等ございましたら、ご回答お願い致します。

(グラフなし)

(以上)